

関西弦楽四重奏団



歴史的なカルテットかと思ふほどの堂々たる団体名に、決して名前負けしない可能性を秘めた団体。現在、オーケストラのコンサートマスターや首席奏者として、あるいは数々の室内楽コンサート等でも活躍する第一線のプレイヤー達が弦楽四重奏へのひときわ強い情熱と意志を持って2012年に結成した新鋭の弦楽四重奏団である。

メンバーは現在関西地区のオーケストラにおいて重責を担う林、田村、小峰。それに日本音楽コンクール第1位を受賞し、ソリストとして、また主要オーケストラの客演首席奏者として活躍する上森の4人。全員が東京藝術大学で学び、ヨーロッパに渡って研鑽を積んだ腕利き揃い。京都のカフェ・モンタージュでベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏シリーズを本年完結。2016年にはナミレコードより初のアルバム「RUSSIA」をリリース。



林七奈(ヴァイオリン) Nana Hayashi

京都市立堀川高等学校音学科を卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。第7回日本室内楽コンクールに於いて入賞。2002年蓼科音楽祭にて蓼科賞を受賞。2008年より3年間 イタリア コモの歌劇場の室内オーケストラのコンサートマスター、ソリストを務めた。イタリアでの共演者はミッシェル・マイスキー、デイビッド・ギャレット、テノール歌手のサバティエリなど数十名に及ぶ。

2005年より大阪交響楽団 コン서트マスター。神戸女学院大学で非常勤講師を務め、後進の指導にあっている。



田村安祐美(ヴァイオリン) Ayumi Tamura

東京藝術大学音楽学部卒業。新日本フィル、大阪シンフォニカー交響楽団(現 大阪交響楽団) コン서트マスターを経て、京都市交響楽団在籍。

第43回全日本学生音楽コンクール全国1位。第7回ABC新人演奏会オーディション合格。2000年(財)青山財団「バロックザール賞」2006年度「京都市芸術新人賞」を受賞。13年第21回ジョルジュ エネスコ国際音楽祭に出演。

Duo SAKURA、京都ラビッシュアンサンブルメンバー。大阪バッハアンサンブルコンサートマスター。



小峰航一(ヴィオラ) Koichi Komine

東京藝術大学附属高校、同大を経てパリ国立高等音楽院を最高位の成績で卒業。

ヴィオラをブルーノ・パスキエ、菅沼準二の各氏に師事。

2007年日本演奏連盟主催のデビューリサイタルを東京文化会館にて開催。札幌交響楽団首席奏者を経て現在京都市交響楽団首席奏者。紀尾井シンフォニエッタ東京メンバー。

2013年より京都市立芸術大学で非常勤講師を務め後進の指導にあっている。



上森祥平(チェロ) Shohei Uwamori

日本音楽コンクール第1位、及び「松下賞」受賞。2005年ドイツ国家演奏家資格を取得しベルリン芸術大学を卒業。

ラ・フォル・ジュルネ音楽祭、東京・春・音楽祭、NHK-BSプレミアム、FM他多数出演。2008年より毎年バッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会を開催。

小林研一郎、下野竜也等各氏の指揮のもと国内主要オーケストラと共演。京都市芸術文化特別奨励者及び京都府文化賞奨励賞受賞。

東京藝術大学非常勤講師。



ゲスト出演

豊嶋泰嗣(ヴィオラ) Yasushi Toyoshima * 新日本フィル ソロコンサートマスター

桐朋学園大学卒業と同時に新日本フィルのコンサートマスターに就任。その後もサイトウ・キネン・オーケストラ等でコンサートマスターを務めている。室内楽奏者としては、ハレー・ストリング・クアルテットを結成し、2000年までカザルスホールのレジデントクアルテットを務めた。現在アルティ弦楽四重奏団にも参加。スターン、ヨーヨー・マ、アルゲリッチ、ズッカーマン、マイスキー等と共演。

現在、新日本フィルソロ・コンサートマスター、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター、九州交響楽団桂冠コンサートマスター。京都市立芸術大学准教授。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集開始

宗次ホールは
会員登録していただいた方に毎月無料で
新作チラシをご自宅にお届けします。

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール (052-265-1715) までお問合せ下さい。

交通アクセス
地下鉄栗山駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~18:00
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)